

鷹野東町会

住環境通信

住快環プロジェクト第一弾！

アンケート調査が終了しました！

10 月の初めに行ったアンケート調査の集計が終わりました。班長さんを通してアンケートの配布・回収を行ったということもあり、最終的なアンケート回収率は 81% にものぼりました。あらためて町会の組織力の強さ・住民の皆さんの意識の高さに驚かされました。

組長・班長の皆さん、アンケート製本に参加していただいた皆さん、お疲れ様でした。

上の 2 つの図は、第一回アンケート調査の結果を集計したものの一部です。今回は、お住まい周辺の明るさに関する質問について報告します。

図 1 から、住民の皆さんの半数以上の方は町内に設置されている街灯が「暗い」と感じていることが分かります。図 2 から、半数近くの方がお住まい周辺の明るさに対して「不満」に思っているようです。

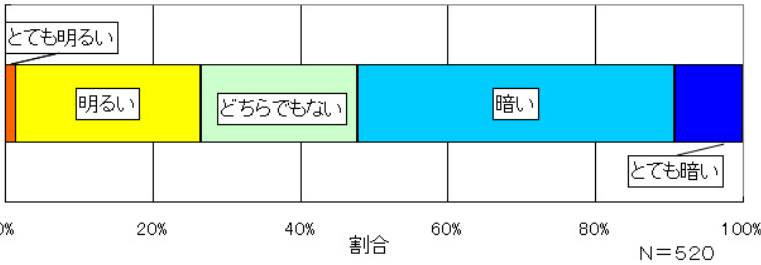


図1 住まい周辺の街灯の明るさについての感じ方

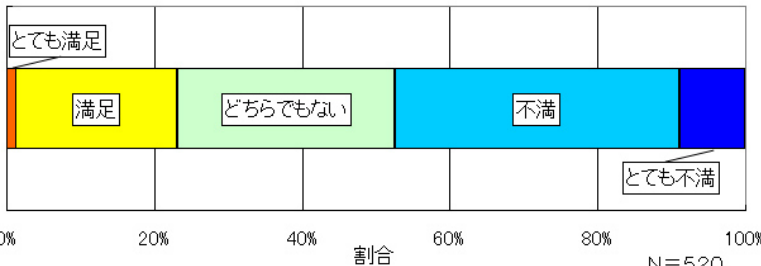


図2 住まい周辺の街灯の明るさに対する満足度

照度ってなに？

夜道が暗く不安を感じたことはありませんか？日ごろ何気なく過ごしている町の明かりは安心・快適に生活を送る上では欠かすことができません。しかし、逆に明るすぎることも農作物に影響を与えたり、町の落ち着きを失わせたりと、明るすぎても暗すぎてもそれぞれ問題が発生します。表 1 に、歩行者に必要な道路照明の基準を示しました。

『照度とは』

「光があたっている表面の単位面積あたりの光束の量」のことで、その場所にどれだけの光が届いているかを示しています。

『防犯照明の推奨基準』照度の単位…lx（ルクスと読みます）

- 5 lx… 4 m 先の歩行者の顔の概要が識別できる
- 3 lx… 4 m 先の歩行者の挙動・姿勢などが識別できる

表1 歩行者に必要な道路照明の基準

夜間の歩行者交通量	地域	照度(水平面照度)
交通量の多い道路	住宅地域	5
	商業地域	20
交通量の少ない道路	住宅地域	3
	商業地域	10

実測調査に参加してみませんか？

これから鷹野東町会の皆さんと三浦研究室で実測調査を行っていきます。実測調査の際は、事前に実測地点、計測器の使い方などの説明を行うので、初めての方でも簡単に実測に参加できます。実際に計測器を使って、自分の住んでいる地域を調査することは、なかなか経験できることではないと思います。

ぜひ実測調査に参加して、自分の手で計測を行う楽しさを味わってみてください。



夜間照度調査、参加者募集中！！

夜間照度実測調査の参加者を募集します。
実測は研究室の学生がサポートするため、難しいものではありません。途中から参加することも途中で調査から外れることもできます。たくさんのご参加お待ちしております。

実測調査日：10 月 23 日（日）

集合時刻：19：00

集合場所：鷹野東・西集会所

※雨天の場合、予備日は 10 月 24 日（月）です。
※雨天時は集会所に延期の旨を掲示にて、お知らせします。
※実測調査は 19：00～22：00 を予定しております。

これからの鷹野東町会 町会長の「挨拶」



鷹野東の町会の皆さま先日は「鷹野東町会住環境アンケート調査」に、多くの会員のご協力・参加を賜りまして有難うございました。皆さまからお寄せ頂いたアンケート調査結果から、町会の問題点を明確にし「実測調査」を行いながら「住環境改善対応策」を検討していきたいと考えております。まず「住環境改善対策調査」の一環として「町会内防犯灯照度実測調査」を行っていきましょうと思います。

鷹野東町会の夜は明るいでしょうか？夜道は安心して歩けるでしょうか？実測調査で暗い場所、明るい場所を明確に把握し、明るい町・防犯対策につなげ、町会をより良くしていきましょう。「夜間照度実測調査」についてお願いです。

- ・10 月 23 日（日）午後 7 時～午後 10 時
- ・午後 7 時に集会所に集合です。
- ・多数の皆さまのご参加をお願い申し上げます。

町会長 吉岡良男

第一号

2005 年 10 月 19 日発行

鷹野東町会

芝浦工業大学三浦研究室

阿久津 勲

前川 治郎

【住環境通信の発行にあたって】

この鷹野東町会住環境通信は、住民の皆さんに住環境に対する興味を持っていただきたい、また住環境実測調査などの実際の活動に参加していただきたいの思いを込めて発行しております。住環境通信を読んで少しでも関心をお持ちいただければ幸いです。

住快環プロジェクト

（町会が主体となつての実態調査）

住快環プロジェクトは住民の皆さんが自らの手で町会内の環境を創つていくことをサポートする、住民参加型のプロジェクトです。今回対象になつた埼玉・東京の約 2000 の自治会・町会の中で、鷹野東町会のほか 4 地区で住快環プロジェクトを実施することになりました。

プロジェクトの流れについては左に示します。この活動を機会として、町会の住環境について考えていきましょう。

□住環境アンケート調査

「自分の住環境についてどう感じているのか」というテーマで町会の全世帯を対象にアンケート調査を行います。

□共同実測調査

住環境アンケートの結果や話し合いなどで問題として取り上げられていることについて、実測調査を行います。実測は住民の皆さんの手で行います。実測には専用の計測器を使いますが、事前に説明会を行い、学生がしっかりとサポートします。

□住環境マップの作成

住環境マップとは夜間照度・騒音・空気の汚れといった地域の様々な住環境を地図上にわかりやすく表現することによって、住環境をより良くする活動に役立ちます。

※住環境マップについては次号にて詳しく説明します。

□懇談会

アンケート調査や実測調査などから得られたものを多くの住民の皆さまに知っていただくために開きます。そして、結果報告にとどまらず、今後それらのデータを活かして、どのような活動を展開していくべきかなども話し合います。

※年間スケジュール

10月	・第1回アンケート調査 ・住環境通信の発行 ・夜間照度実測 （第1回実測調査）
11月	・第2回実測調査
12月	・第3回実測調査 ・第2回アンケート調査
1月	・懇談会



他地区の騒音実測調査の様子

□住環境通信の配布

アンケート調査の集計結果、実測調査のお知らせ、結果報告などを載せていきます。そのほかにも住民の皆さんにとって役立つような情報を載せていきます。

はじめまして！

芝浦工業大学三浦研究室です。



暮らしている環境に疑問をもったことはありませんか。

「夜道が暗い」「交通量が多くて空気が汚い気がする」「電車の音がうるさい」「何だか風通しが悪い気がする」「自治会・町会で環境問題に取り組んでみたい」など、今あちこちの町から様々な声が聞こえてきます。

私たち三浦研究室では、こうした疑問をもつ住民の皆さんと共に、音、熱、光、空気などについて着実な実測調査やアンケート調査を行い、安全の基準、生活に必要な量、住民の考えなどの把握・研究に努めています。

「住快環プロジェクト」は、この研究姿勢に基づき研究の適切なサポートのもと「住民が住民の手で環境を創っていく参加型社会」の一端を担うプロジェクトです。住民の皆さんが主体となって住環境の改善活動に向き合い、住み良い町づくりにつなげるために発足させました。

鷹野東町会と三浦研究室による本プロジェクトにより、見えない町の実態が明らかになります。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。



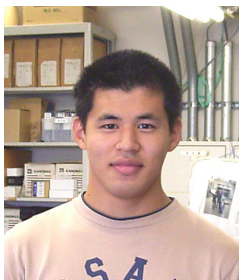
芝浦工業大学
教授 三浦 昌生

この度は「住快環プロジェクト」にご応募いただきありがとうございます。ごさいました。昨今、地域の安全性への関心が高まっています。夜でも適切な明るさが確保された道を安心して歩きたいというの、私たちの共通の願いです。鷹野東町会では、すでに設置された街灯の明るさを点検したいとの意向をお持ちで、地域管理を担う町会としてのご見識を感じました。照度が低い調整区域側ではアンケートの結果を見て対処するという姿勢も住民の皆さまの声を生かそうというお気持ちの現れと思います。このような意識の高い町会にご応募いただき大変光栄です。町会の活動がより活発になるよう、研究室の阿久津、前川がサポートいたします。

今年度皆さんと活動する 担当学生



三浦研究室の前川治郎（マエカワ ジロウ）と申します。今回、皆さまと共同調査を行うことになりました。どなたでも参加しやすい活動にしていきたいと思っておりますので、よろしく願います。



鷹野東町会の皆さんこんにちは！三浦研究室の阿久津 勲（アキツ イサオ）と申します。この機会に、多くの住民の方と調査できることを楽しみにしています。皆さんぜひ足を運んでみて下さい！

《お問い合わせ先》

鷹野東町会

鷹野東町会長：吉岡 良男

TEL / FAX : 048 (955) 2030

芝浦工業大学 三浦研究室

担当学生：阿久津 勲 前川 治郎

TEL / FAX : 048 (687) 5832 Email : r02053@sic.shibaura-it.ac.jp(前川)

URL : <http://www.mmlab.se.shibaura-it.ac.jp/>